

シフォンのリコールについて

令和3年4月15日、株式会社SUBARUにシフォンを供給しておりますダイハツ工業株式会社より、国土交通省にリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4938	リコール開始日	令和3年4月16日
不具合の部位(部品名)	原動機および制動装置(横滑り防止装置)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ターボ車のエンジン制御コンピュータにおいて、吸気管圧力センサの異常判定の設定が不適切なため、高地等の気圧の低い環境下で減速した際に誤ってセンサ異常を検出することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中にエンジン警告灯が点灯するとともに横滑り防止装置が作動しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エンジン制御コンピュータのプログラムを修正する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	5BA-LA650F	「シフォン」	LA650F-0005635 ~ LA650F-0006295 令和2年12月8日 ~ 令和3年2月17日	186	
	5BA-LA660F		LA660F-0002471 ~ LA660F-0002788 令和2年12月8日 ~ 令和3年2月17日	74	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和2年12月8日 ~ 令和3年2月17日	(計 260 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。